

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	3045	(H.24)No.	3045
-----------	------	-----------	------

事務事業名	農業経営基盤強化資金利子補給金		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	農林資源室	関森 弘康	

会計区分	事業コード	301503
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	農林水産業費	農業振興対策費
項	農業費	(小事業名)
目	農業振興費	農業経営基盤強化資金利子補給金

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本政策	3	健康福祉ネットワークの構築
	施策	1	農村環境整備
	小施策	1	魅力ある農業づくり
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
名張市の農業の振興を目的とする。農業の経営規模の拡大を容易にし、農業者が効率的で安定した農業経営を行えるよう支援する。
事業内容
農業近代化資金(認定農業者向け)借受者に対して、利子補給期間15年以内、利子補給率0.5%の利子補給を行う。また農業経営基盤強化資金借受者に対して、県交付要領に準じる利子補給期間、利子補給率により利子補給を行う。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	農業経営近代化資金利子補給金 6名 181千円 農業経営基盤強化資金利子補給金 2名 223千円	農業近代化資金(認定農業者向け)借受者に対して、利子補給期間15年以内、利子補給率0.5%の利子補給を行う。	農業近代化資金(認定農業者向け)借受者に対して、利子補給期間15年以内、利子補給率0.5%の利子補給を行う。	農業近代化資金(認定農業者向け)借受者に対して、利子補給期間15年以内、利子補給率0.5%の利子補給を行う。	農業近代化資金(認定農業者向け)借受者に対して、利子補給期間15年以内、利子補給率0.5%の利子補給を行う。

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	406千円	477千円	477千円	477千円	477千円
内訳(千円)					
国・県支出金	112	138	138	138	138
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 294	339	339	339	339
人工数					
職員	0.08人	0.07人	0.07人	0.07人	0.07人
臨時職員等	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
概算人件費	(0千円) 633千円	556千円	556千円	556千円	556千円
+ 総事業費	(0千円) 1,039千円	1,033千円	1,033千円	1,033千円	1,033千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
安定した経営を行うため、8名の農業者に対して支援を行った。	農業者が効率的で安定した農業経営を行えるよう、引き続き支援を実施する。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	農業者への支援により、農業の担い手の育成に貢献した。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関係する主な市の計画 第2次名張市農業マスタープラン
農業の経営安定には一定の期間を要するため引き続き支援が必要。	